

当施設における新型コロナウイルス感染症の発生について 第4報

ご関係者の皆様へ

濃厚接触者として隔離対応中の利用者さま 1 名と、同フロアに入所する利用者さま 1 名に発熱や咽頭痛などの症状が出現したため、1月5日（火）に横浜市保健所の指導のもと PCR 検査を行いました。

その結果、1月6日（水）に当該利用者さま 2 名とも、PCR 検査陽性と連絡がありました。そのうち 1 名は、本日感染者対応の病院に入院されました。もう 1 名の利用者さまは横浜市保健所の指導のもと、当施設にて隔離を継続しております。

1月3日（日）に PCR 検査陽性となり、当施設にて隔離していた利用者さまも、本日、横浜市保健所より搬送先が決まったと連絡があり、感染者対応の病院へ入院されました。

昨年末に新型コロナウイルス感染症が発生してから現在まで、PCR 検査陽性と診断された利用者さまは 4 名、介護職員が 1 名となっております。そのうち、利用者さま 1 名は、現在も当施設にて隔離対応となっております。介護職員は自宅隔離中です。

引き続き横浜市保健所と連携をはかり、感染拡大防止の対応を進めていきます。今後も新型コロナウイルス関連の経過については適時、報告させていただきます。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。

2021年1月6日（水）

医療法人社団 廣風会
介護老人保健施設ラ・クラルテ
理事長 廣瀬 隆史